

図書委員会主催ビブリオバトル大会報告

9月30日（金）に視聴覚室にて、図書委員会主催の高校生書評合戦（ビブリオバトル大会）校内予選を開催しました。今回は、全校生徒に募集をかけて、応募した5名の生徒が事前に3分でおすすめ本を紹介し録画したものを、昼・夕部間の2回上映しました。生徒・教職員合わせて約80名がすべての発表を聴いて投票した結果、チャンプ本には『アリス殺し』が選ばれました。

5名の生徒が紹介した本は以下の通りです（発表順）。

- 1 『アリス殺し』 小林泰三（東京創元社）：3-4 生徒←チャンプ本
- 2 『クマのプーさん プー横丁にたった家』 A. A. ミルン（岩波書店）：3-2 生徒
- 3 『悲報本能寺で何かあったらしい…光秀ブログ炎上中！歴史Web2.0』 藤井青銅（日本文芸社）：2-3 生徒
- 4 『絵を見る技術』 秋田麻早子（朝日出版社）：2-2 生徒
- 5 『思考の整理学』 外山滋比古（筑摩書房）：3-1 生徒

